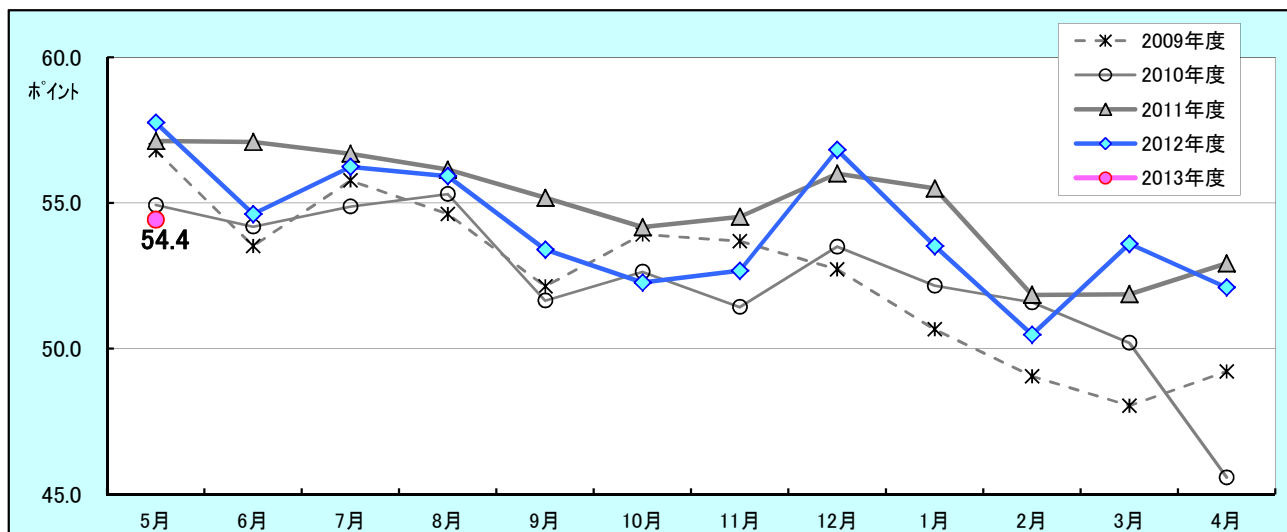


岡山生活者意識調査

5月の岡山県民の消費意向得点は[※]54.4ポイント

※消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



次月の消費意向得点は前月差2.3ポイント増加、前年同月差3.3ポイント減少の54.4ポイントとなりました。男性は前年同月差4.4ポイント減の53.6ポイントで、11年～12年度に見られていた高い消費意向はやや落ち着いています。女性は前年同月差2.3ポイント減の55.2ポイントで、同月最低値となりました。GWを間近に控えたこの時期は消費意向が高い傾向にありますが、年代別で見ると、20代は60ポイント超の高水準、30代以上はそれぞれ同月最低値と、両極端な結果が見られました。最も高いのは前年度に引き続き20代男性です。ただ、30代以上の中でも、事務系の30代40代女性や、技術系の40代50代男性などは高い消費意向を示しています。

業界別を見ると、高ポイントなのは製造業(食品関係)、流通・販売(衣料品・雑貨)、建築・不動産・住宅関係、商社関係、サービス業など。減少に転じた業界もあるものの、この4か月間は60ポイントを超える業界が増加傾向にあり、景気回復の広がりを感じられます。

暮らしシーン別10項目の注力度を見ると、全項目が前年同月を下回りました。これは調査開始以来初めてのことで、前年度は「食費・外食」「趣味・遊び」「余暇・レジャー」の3項目が過去水準を大幅に上回るなどしていたため、全体として過去水準に戻ったともいえます。ただ、このうち「食費・外食」についてはまだ明らかに過去水準を上回っています。食への注力度が高い人たちを見ると「家族との生活」や「人づきあい」への注力も高めており、外食の機会を増やしたり、素材やメニューをグレードアップさせてみたりなどの変化がうかがわれます。一方、前年度の急低下からさらに低下しているのが「健康管理」です。「健康管理」はどの年代も女性の方が高く、女性についてはさほどの低下は見られませんが、男性は大きく低下しています。もしくは、メタボ健診がスタートしたのをきっかけに、09年～11年度は身近な生活習慣病への関心が高まっていたのかもしれませんが。「大きな値の張る耐久消費財」については同月最低値となっています。値の張る欲しいもの・必要なものは十二分に一巡していると考えられ、消費意向得点を押し上げることはならなかったようです。

今回は例年見られるはずの年度初めの勢いを見ることはできませんでした。政権交代後の経済政策によって、企業においては景気回復の兆しがうかがえましたが、個人の意識を弾ませるまでには及んでいないようです。また、いずれ所得が増加し景況感は上がったとしても、「お金では得られない安心感や充足感」を望んでいるといったことは考えられ、政策に頼るだけでなく、地域・企業・個人の様々な面での意識改革も必要だと思われます。

1. 消費意向

●次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	全体		男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	56.8	—	57.0	—	56.6	—	57.2	—	56.8	—	53.7	—	59.3	—
5月	53.5	—	52.7	—	54.3	—	60.7	—	52.4	—	48.6	—	52.6	—
6月	55.8	—	55.3	—	56.2	—	60.8	—	53.2	—	51.1	—	58.0	—
7月	54.6	—	52.5	—	56.7	—	58.8	—	52.9	—	51.6	—	55.0	—
8月	52.1	—	51.3	—	53.0	—	56.8	—	51.7	—	46.3	—	53.6	—
9月	53.9	—	53.7	—	54.1	—	55.7	—	56.5	—	49.7	—	54.0	—
10月	53.7	—	54.7	—	52.7	—	56.7	—	52.6	—	50.9	—	54.5	—
11月	52.7	—	52.9	—	52.5	—	58.7	—	53.3	—	46.0	—	52.3	—
12月	50.7	—	51.5	—	49.9	—	53.8	—	53.2	—	44.3	—	51.0	—
2010年1月	49.1	—	49.5	—	48.7	—	53.8	—	47.5	—	44.3	—	50.3	—
2月	48.0	—	47.2	—	48.9	—	50.4	—	47.7	—	43.2	—	50.4	—
3月	49.2	—	48.4	—	50.0	—	51.8	—	49.9	—	45.6	—	49.6	—
4月	54.9	▲ 1.9	52.5	▲ 4.5	57.4	0.8	53.3	▲ 3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	▲ 5.7
5月	54.2	0.7	50.8	▲ 2.0	57.9	3.6	52.8	▲ 7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	54.9	▲ 0.9	53.3	▲ 2.1	56.8	0.5	52.5	▲ 8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	▲ 2.2
7月	55.3	0.7	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	▲ 3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	▲ 2.3
8月	51.7	▲ 0.5	49.3	▲ 2.0	54.1	1.1	51.0	▲ 5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	▲ 1.3
9月	52.6	▲ 1.3	51.0	▲ 2.7	54.3	0.2	52.3	▲ 3.4	54.4	▲ 2.1	51.0	1.3	52.8	▲ 1.1
10月	51.4	▲ 2.3	48.5	▲ 6.2	54.4	1.7	49.3	▲ 7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	▲ 4.4
11月	53.5	0.8	51.6	▲ 1.3	55.5	3.0	53.4	▲ 5.3	53.2	▲ 0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	52.2	1.5	49.2	▲ 2.3	55.2	5.4	52.3	▲ 1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	51.6	2.5	47.9	▲ 1.5	55.3	6.6	49.0	▲ 4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	50.2	2.2	46.9	▲ 0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	▲ 0.4	51.6	8.3	48.8	▲ 1.7
3月	45.6	▲ 3.6	42.3	▲ 6.1	48.9	▲ 1.1	46.5	▲ 5.3	46.5	▲ 3.4	42.7	▲ 2.9	46.7	▲ 2.9
4月	57.1	2.2	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	▲ 0.4	55.8	2.1
5月	57.1	2.9	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	▲ 0.9
6月	56.7	1.8	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	▲ 0.4	55.3	▲ 0.5
7月	56.2	0.8	55.7	3.2	56.6	▲ 1.6	60.9	5.1	57.8	▲ 1.4	54.8	1.1	53.1	0.3
8月	55.2	3.5	54.6	5.3	55.8	1.7	56.4	5.4	59.2	6.5	54.3	4.0	52.3	▲ 0.0
9月	54.2	1.5	52.9	1.9	55.4	1.1	55.8	3.5	57.8	3.5	52.5	1.5	51.8	▲ 1.0
10月	54.5	3.1	52.2	3.7	56.8	2.5	54.8	5.5	57.8	4.7	52.6	▲ 0.5	53.3	3.2
11月	56.0	2.5	52.9	1.3	59.1	3.6	60.5	7.2	57.2	4.0	56.5	1.6	51.4	▲ 1.3
12月	55.5	3.3	53.9	4.7	57.2	2.0	55.6	3.3	58.8	3.8	52.6	3.5	55.4	3.1
2012年1月	51.9	0.3	50.4	2.5	53.3	▲ 2.0	51.3	2.3	56.5	5.9	50.8	▲ 2.7	50.1	▲ 3.4
2月	51.9	1.7	51.3	4.5	52.4	▲ 1.1	51.6	▲ 1.6	55.2	8.0	47.8	▲ 3.8	52.4	3.6
3月	52.9	7.4	50.4	8.2	55.4	6.5	54.7	8.2	56.7	10.2	49.2	6.5	51.8	5.1
4月	57.8	0.6	58.0	2.9	57.6	▲ 1.6	62.3	3.7	57.3	▲ 2.3	57.9	3.4	54.3	▲ 1.5
5月	54.6	▲ 2.5	53.7	▲ 1.3	55.6	▲ 3.8	56.7	▲ 1.1	56.4	▲ 3.7	54.3	▲ 1.3	51.5	▲ 4.2
6月	56.2	▲ 0.4	56.0	0.3	56.5	▲ 1.2	60.2	1.0	58.4	▲ 2.3	52.6	0.1	54.4	▲ 0.9
7月	55.9	▲ 0.2	55.0	▲ 0.7	56.9	0.3	57.5	▲ 3.4	57.8	0.0	53.2	▲ 1.5	55.3	2.3
8月	53.4	▲ 1.8	53.7	▲ 0.9	53.1	▲ 2.7	55.8	▲ 0.6	53.5	▲ 5.8	53.4	▲ 0.9	51.5	▲ 0.9
9月	52.3	▲ 1.9	53.6	0.6	51.0	▲ 4.4	53.1	▲ 2.7	55.0	▲ 2.8	53.2	0.6	48.5	▲ 3.3
10月	52.7	▲ 1.9	52.5	0.3	52.8	▲ 4.0	55.4	0.6	54.1	▲ 3.8	50.9	▲ 1.7	50.8	▲ 2.5
11月	56.8	0.8	57.3	4.4	56.3	▲ 2.8	60.8	0.3	60.1	2.9	54.9	▲ 1.6	52.1	0.8
12月	53.5	▲ 2.0	54.3	0.4	52.7	▲ 4.5	58.9	3.3	52.8	▲ 5.9	52.5	▲ 0.1	50.5	▲ 4.8
2013年1月	50.5	▲ 1.4	52.5	2.0	48.5	▲ 4.8	50.2	▲ 1.1	52.5	▲ 4.0	50.0	▲ 0.8	49.3	▲ 0.7
2月	53.6	1.7	53.1	1.8	54.1	1.7	58.2	6.6	52.5	▲ 2.7	49.7	1.9	54.1	1.7
3月	52.1	▲ 0.8	52.2	1.8	52.0	▲ 3.5	54.5	▲ 0.2	53.0	▲ 3.7	52.1	2.9	49.2	▲ 2.6
4月	54.4	▲ 3.3	53.6	▲ 4.4	55.2	▲ 2.3	60.3	▲ 2.0	52.2	▲ 5.1	53.6	▲ 4.3	52.2	▲ 2.1
5月														
6月														
7月														
8月														
9月														
10月														
11月														
12月														
2014年1月														
2月														
3月														

※表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

2. 暮らしシーン別の注力度

●次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		趣味・遊び	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	74.2	—	44.2	—	56.6	—	72.2	—	58.0	—
2010年度	73.6	▲ 0.6	43.1	▲ 1.1	55.3	▲ 1.3	72.4	0.2	56.1	▲ 2.0
2011年度	73.4	▲ 0.2	44.7	1.6	57.8	2.5	72.6	0.2	57.0	0.9
4月	77.3	2.2	60.4	15.1	63.9	3.9	66.9	▲ 9.2	70.8	9.4
5月	77.0	2.4	55.3	9.4	61.4	3.5	65.7	▲ 7.7	66.9	6.4
6月	74.9	2.7	55.4	9.4	62.3	4.3	64.8	▲ 9.1	64.2	4.2
7月	74.9	2.8	54.3	7.9	61.4	1.9	60.9	▲ 11.9	66.5	7.1
8月	73.1	0.1	50.8	3.4	59.5	1.8	61.4	▲ 11.0	64.6	5.3
9月	72.2	▲ 1.5	50.7	5.8	60.5	3.5	62.6	▲ 8.6	61.8	5.9
10月	72.8	▲ 0.2	52.0	7.4	58.6	1.8	63.3	▲ 9.3	61.4	3.1
11月	73.4	▲ 0.7	53.7	8.3	59.4	2.3	59.6	▲ 12.4	61.4	5.7
12月	74.3	▲ 1.6	51.1	6.4	60.7	0.9	59.2	▲ 12.5	58.9	3.0
2013年1月	71.3	▲ 2.0	49.5	7.4	58.8	1.7	61.5	▲ 11.5	58.4	6.8
2月	70.2	▲ 0.8	49.9	7.6	59.2	4.3	60.9	▲ 10.4	59.9	7.1
3月	71.3	▲ 1.7	49.9	8.3	60.5	3.0	62.1	▲ 9.7	58.6	5.8
4月	74.1	▲ 3.1	51.8	▲ 8.6	60.6	▲ 3.4	62.9	▲ 4.0	61.4	▲ 9.5
5月										
6月										
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
2014年1月										
2月										
3月										
調査時期	余暇・レジャー		学び・教養		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	54.6	—	61.0	—	81.4	—	33.9	—	74.8	—
2010年度	53.2	▲ 1.4	64.9	3.9	81.7	0.3	32.9	▲ 1.0	71.6	▲ 3.2
2011年度	54.0	0.8	64.9	▲ 0.1	83.5	1.8	33.4	0.4	73.4	1.8
4月	66.8	9.9	62.9	▲ 2.9	77.1	▲ 6.3	38.8	2.6	66.2	▲ 9.4
5月	62.8	7.8	60.4	▲ 5.5	74.9	▲ 9.2	34.8	1.6	66.1	▲ 7.1
6月	61.6	3.9	59.3	▲ 4.8	75.2	▲ 7.4	37.7	0.4	67.0	▲ 7.5
7月	66.1	7.7	58.7	▲ 5.6	74.9	▲ 8.7	35.7	0.5	67.8	▲ 6.0
8月	61.1	5.3	56.3	▲ 8.1	73.3	▲ 8.7	34.5	▲ 0.4	67.6	▲ 5.8
9月	58.0	4.7	57.3	▲ 9.5	75.4	▲ 8.0	31.8	▲ 1.0	65.2	▲ 5.6
10月	58.5	4.2	56.3	▲ 10.9	75.5	▲ 7.1	35.5	3.3	65.0	▲ 7.9
11月	57.7	3.0	55.6	▲ 7.3	75.1	▲ 8.3	35.1	3.7	61.9	▲ 12.9
12月	54.0	1.1	56.0	▲ 7.0	77.2	▲ 8.1	33.1	1.3	64.4	▲ 10.7
2013年1月	54.2	4.4	57.4	▲ 7.4	76.4	▲ 7.8	31.4	▲ 2.3	64.3	▲ 8.6
2月	56.4	7.3	55.0	▲ 10.3	73.4	▲ 9.8	31.5	1.8	63.2	▲ 8.7
3月	56.6	6.5	57.2	▲ 6.7	74.4	▲ 10.3	33.4	1.5	61.6	▲ 10.1
4月	60.3	▲ 6.5	58.2	▲ 4.7	74.3	▲ 2.7	33.4	▲ 5.4	64.1	▲ 2.1
5月										
6月										
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
2014年1月										
2月										
3月										

※注力指数

暮らしのシーン10項目に関し5段階評価のそれぞれを、「注力していきたい」(+1)、「やや注力していきたい」(+0.75)、「どちらともいえない」(+0.50)、「やや注力を控えたい」(+0.25)、「注力しない」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目毎の注力指数を算出。

調査概要 調査時期 : 2013年4月25日(木)~2013年5月1日(水)
調査対象 : 岡山県在住の男女518名
調査方法 : インターネット調査 (自社モニターパネル)
回答者プロフィール : ◎男性50.0%、女性50.0%
◎20代23.0%、30代24.5%、40代24.5%、50代以上28.0%
◎岡山市37.8%、倉敷市24.1%、その他の市町村38.1%

この件に関するお問い合わせ先

協同組合 岡山情報文化研究所／神田、原内

〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181

<http://www.vis-a-vis.co.jp/data/contact/index.php>